

愛媛アイバンク

Ehime Eye Bank Times

EHIME
eye
EYE BANK

目のご不自由な方に愛の光を

公益財団法人愛媛アイバンク

〒790-8585

松山市三番町4丁目5番地3 愛媛県医師会館内

Tel:089-913-7786 Fax:089-913-7817

ホームページのお越しをお待ちしております。

愛媛アイバンク

検索

URL: <http://www.ehime-eyebank.com/>

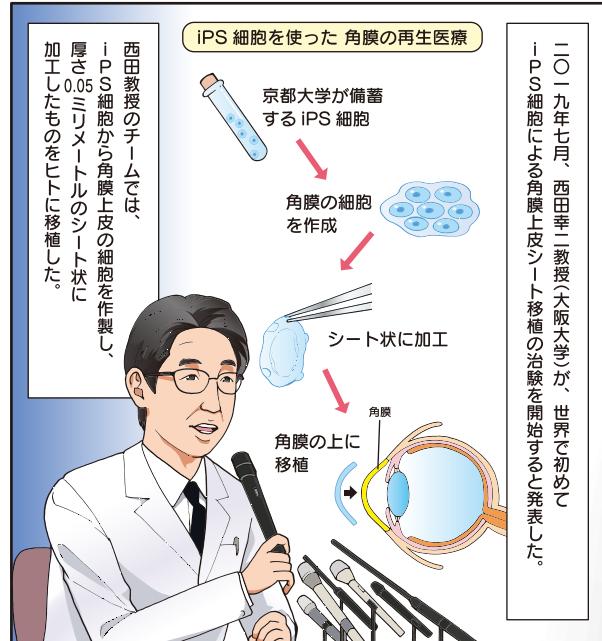
E-mail: jimukyoku@ehime-eyebank.com

Vol. 33

2020年3月15日発行

iPS細胞と角膜移植

2

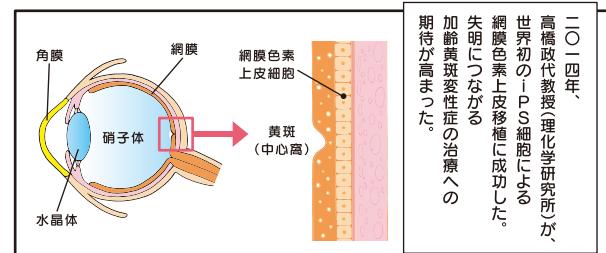


2012年(平成24年)、京都大学の山中伸弥教授がノーベル医学・生理学賞を受賞し、どんな細胞にも進化しうる万能細胞(iPS細胞)を人工的に作り出すことが出来るようになりました。

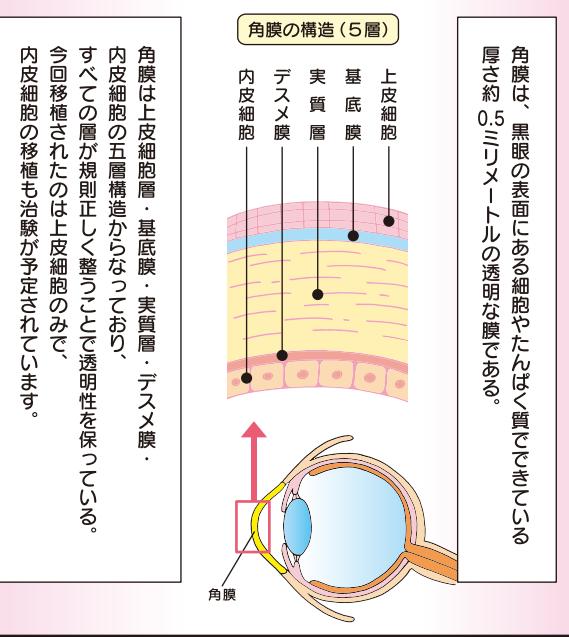
先端医療の進歩により、今後角膜移植の未来はどうなるのでしょうか。
現状を簡単にご紹介します。

iPS細胞と角膜移植

～角膜移植の未来は？～



3



献眼登録・献眼の手続き



献眼登録については、ご家族でよく話し合って十分に意思確認と同意を得てください。

登録の手続き



登録はお電話またはEメールでお申し出ください。

献眼意思表示マグネットシールは、冷蔵庫などの目に付きやすい場所にお貼りいただき、ご活用ください。



登録カード(登録票)
発行



愛媛アイバンク事務局
松山市三番町4丁目5番地3 愛媛県医師会館内
(089)913-7786
E-mail:jimukyoku@ehime-eyebank.com

ドナーカードをお持ちの方でもアイバンクへのご登録をお願いします。

献眼の手続き

お亡くなりになって、おむね10時間(最短6時間)以内にご献眼いただく必要があります。なるべく早めのお電話を「死体」される場合も、頼んでください。



眼球摘出後は、義眼をお入れしますのでご安心ください。



アイバンクに未登録の方でも本人のご意思、またはご家族の同意があれば献眼ができます。

平成31年度 事業計画書

献眼登録の件数は、各オンラインクラブ及び白菊会のご協力を得て、一定水準を維持している。

30年度は9名、15眼の献眼があったが、愛媛県内の移植待ちの患者(レシピエント)の治療を賄うためにには、さらに一層の努力が必要である。

基本財産の債券満期到来による対応策として、平成30年1月からホームページ上にバナー広告を展開し、新たに年間約60万円の広告収入を生み出しているが、今後さらに献眼者の増加をはかるための広報活動の充実及び財務本質を改善するための運営基盤強化が必要である。

このために、下記の事項を本年度の事業計画として実施する。

記

1. 献眼者の増加を図るための活動

- ① 主要医療機関の院内コーディネーターと面談し、献眼への協力を依頼する。
- ② 愛媛県医療移住支援センターとの連携を密にする。
- ③ 県内のオンラインクラブに協力を仰ぎ、献眼登録キャンペーンを実施する。
- ④ 愛媛大学白菊会との連携を強化し、会員の皆様に献眼についての理解を深めていただくよう働きかける。
- ⑤ 献眼促進PRを積極的に実行する。

2. 献眼についての理解を深めていただくための活動

- ① 年1回発刊している「愛媛アイバンクだより」の内容をさらに充実させる。
- ② 「講演会」「説明会」の実施回数を増やす方策を講じる。
- ③ 公共施設等にて「愛媛アイバンクだより」「献眼登録リーフレット」の設置を積極的に依頼する。

3. 運営基盤の強化

- ① 基本財産の効率的運用を図る。
- ② 広告収入の増加を図る。
- ③ 寄附金の税額控除優遇制度の告知を推進し、新規賛助会員の開拓を図ることにより、賛助会費未納者の減少に努める。
- ④ 「募金箱」の設置依頼を積極的に行う。

以上



平成30年度 財務報告

1. 平成30年度 収支決算状況

収入の部		金額単位(千円)	支出の部	金額単位(千円)
科 目	金 額	固 定	科 目	金 額
寄附金	3,863		印刷製本費	2,725
賛助会費	3,946	596名様	人件費	2,059
あっせん手数料	3,200		委託費	873
財産収入	562	基本財産利息	報奨費	810
雑収入	100		通信運搬費 他	1,524
助成金	102		人件費	1,200
			賃借料	1,180
			雜費	313
前期譲戻金	6,726	平成29年度より譲戻	消耗品費 他	342
合 計	18,519		次期譲戻金	7,493
			合 計	18,519

2. 基本財産

科 目	金額単位(千円)
アイバンク設立時	35,000
昭和62年度から平成30年度までの増加額	28,207
合 計	63,207



主な事業・できごと

(平成31年1月1日～令和元年12月31日まで)

月 日	項 目	場 所
1月22日	松山市眼科医会例会で愛媛アイバンクの現状について報告	ANAクラウンプラザホテル
1月28日	献眼	助賀会講堂
1月30日	愛媛アイバンク医学基準委員会開催	
2月 6日	献眼	
2月 8日	献眼	
3月19日	平成30年度第2回理事会開催	愛媛県医師会館
3月29日	内閣府へ平成31年度事業計画書提出	
3月29日	愛媛アイバンクだより32号発刊	
4月 7日	愛媛県眼科医会総会で愛媛アイバンクの現状について報告	愛媛県医師会館
4月 9日	愛媛県共同募金会配分交付式出席	愛媛県社会福祉会館
4月16日	松山東ライオンズクラブ共催献眼登録キャンペーン実施	松山市大街道商店街
4月20日	砥部ライオンズクラブ共催献眼登録キャンペーン実施	砥部町商店街通り公園
4月26日	移植角膜広域幹旋(大阪アイバンクから愛媛大学医学部附属病院へ)	
5月27日	平成30年度会計監査実施	愛媛アイバンク事務室
6月 4日	平成31年度第1回理事会開催	愛媛県医師会館
6月17日	献眼	
6月20日	献眼	
6月22日	ライオンズクラブ336-A地区2Rセミナーでアイバンクの現状について報告	西条市総合文化会館
6月25日	平成31年度定時評議員会開催	愛媛県医師会館
6月26日	内閣府へ平成30年度事業報告等提出	
7月19日	献眼	
7月26日	第42回全国アイバンク連絡協議会出席	東京
8~10月	県内14病院を訪問し、院内コーディネーターに献眼協力依頼	
9月10日	献眼	
11月 1日	愛媛大学医学部解剖部慰靈祭実施	愛媛大学医学部
11月13日	移植角膜広域幹旋(大阪アイバンクから愛媛大学医学部附属病院へ)	
11月30日	赤い羽根共同募金ボランティア参加	松山市駅前
12月 3日	松山東ライオンズクラブ共催献眼登録キャンペーン実施	松山市大街道商店街
12月 5日	移植角膜広域幹旋(大阪アイバンクから愛媛大学医学部附属病院へ)	
12月 7日	松山市保健所共催第2回松山市献眼登録会実施	はなみすきセンター
12月15日	献眼	

平成30年度 事業報告

1. 献眼登録・献眼・受眼・斡旋等の状況

年 度	献眼登録者(人)	献眼者(人)	愛媛アイバンクより割り当て	全国アイバンクより割り当て	その他	受援合計(眼)
昭和61年度～平成29年度	15,415	236	405	206	4	615
平成30年度	225	9	14	2	0	16
累 計	15,640	245	419	208	4	631
(献眼角膜の斡旋先の内訳)						
調 通 先	眼数(眼)	斡旋 先	眼数(眼)			
愛媛アイバンク	14	愛媛大学医学部附属病院	15			
佐賀県アイバンク協会	1	愛媛県立中央病院	1			
静岡県アイバンク	1					
合 計	16	合 計	16			16

2. 全国統計 (平成31年3月31日現在) 全国54アイバンク

登録者数(人)	割眼者数(人)	摘出眼数(眼)	利用眼数(眼)
全国 アイ バンク	1,560,557	42,543	78,358
愛 媛 アイ バンク	15,640	245	463

感謝の心をこめて
Challenge & Smile
伊予銀行

YEBANK

ホテルはいきている
素敵なホテルは
素敵なお客様がつくる

松山シティホテル
www.the-cityhotel.com

コンタクトレンズをついていると、見えにくものがあります。
できるだけ制限コントクトのメススパンをはじめ、
使い方やアフターケアについて、
すべては、かけがえのない眼鏡が、ずっと頼むために。
総合コンタクトレンズメーカーとして、
メニコンは確実にいることを、メニコン

つ さ き 店 956-2314
ど う ま ま 店 917-8860
れ い ま ま 店 917-8853
ひ が し 店 955-5955
は な み す き 店 966-1845
の の 店 956-1715
の の 店 956-1760

健康をおくる、笑顔をおくる。
あさひ調剤薬局

くわばら店
089-993-6610
TEL 089-930-1515
FAX 089-930-1515
URL http://www.117-asahi.com

report

「愛媛アイパンク」コーディネーター日記

愛媛アイパンクコーディネーター
原 真智子

私は看護師を定年退職し、心身共にゆるま湯に浸かっている時、まだ隠居生活は早いと、知人から「アイパンクでコーディネーターをしてもらえないか」と声をかけられました。コーディネーターの業務内容など何も分からず、大役を引き受け、振り返るまでに16年が経過しております。その間、財団法人から公益財団法人への体制の変更、事務局移転、事務局長交替など環境は大きく変わりました。

怪我や風邪の病気で親友を失い、再び光を求める角膜移植を待っている人がおられる一方で、ご自分が亡くなった後、そういう人たちのために角膜を提供し、お役に立ちたいと思われる方がいらっしゃり、その構造ができるとこを誇らしく思っています。

献眼をして下さる方は高齢者が多く、お亡くなりになってしまった現実をご家族は受け入れられ、冷静に判断される場合が殆どです。時には年齢の若い方の急変時に、気が動転し悲しみのどん底の中でアイパンクに連絡を下さるご遺族を目のあたりにし、胸がいっぱいです。その貴い意志に頭が下がる思いです。その時はいつも心を増して気を引き締め対応すると共に、移植を受

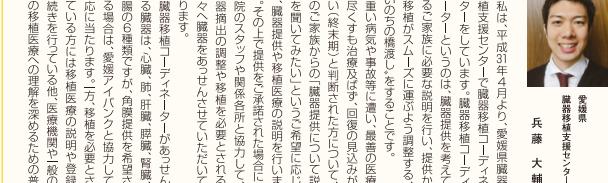


けた方のその光が長く輝き続ける事を願います。

アイパンクは24時間体制ですので、深夜に向かったもの、ご自宅の場所が分からず迷い、2時間かかりでやっとたどり着いたこと、台風の中での訪問、また、我が家で年末の巻きつけの最中に献眼の連絡を受けたことなどいろいろなことが思い出されます。

ご遺族から連絡をいたいたとき、時間的な猶予はありませんが、今では全てが良い思い出となっています。

長期間、アイパンクのコーディネーターとしてのお役目を果たしているのは、理事長はじめ、医師、献眼登録者、愛媛大学白百合会会員、賛助会会員、事務局職員の皆さまなどの温かいご支援の賜物と心より感謝致しております。



私は平成31年4月より、愛媛回観察移設支援センターへ異動となりました。愛媛回観察センターといふのは、施設提供を受けていたい家庭に必要な説明をして、提供がスムーズに運ぶよう調整する仕事です。

重い病気や災害等に遭った場合の医療費負担を減らすため、施設提供を受けていたい家庭に必要な説明をして、提供がスムーズに運ぶよう調整する仕事です。

その家庭から施設提供を受けることによって、医療費が軽減されることが希望に応じます。そのため、施設提供を受けていたい家庭に必要な説明をして、提供がスムーズに運ぶよう調整する仕事です。

その家庭から施設提供を受けることによって、医療費が軽減されることが希望に応じます。そのため、施設提供を受けていたい家庭に必要な説明をして、提供がスムーズに運ぶよう調整する仕事です。

その家庭から施設提供を受けることによって、医療費が軽減されることが希望に応じます。そのため、施設提供を受けていたい家庭に必要な説明をして、提供がスムーズに運ぶよう調整する仕事です。

そのため、施設提供を受けていたい家庭に必要な説明をして、提供がスムーズに運ぶよう調整する仕事です。

特別寄稿

善意のバトンを届けるために

献血啓発DVD 「ヒ・カ・リ」貸出のご案内



当財団では、団体向けに、公益財団法人日本アイパンク協会が創立50周年事業の一環として作成した、献血啓発用DVD「ヒ・カ・リ」の貸出しを行っています。

このDVDは、ジャニーズ事務所の全面的な協力によって作成されたもので、次のような内容となっています。

第1部 献血啓発ドラマ (21分)
【出演】瀧浦秀明、中山千馬、水野真紀 ほか
第2部 アイパンク活動紹介 (14分)

字幕入りDVDもありますので、是非、研修会等でご活用ください。



マグネットシール

マイネットシール

スマートフォン専用

ホームページ

E-mail: Jimukyoku@ehime-eyeeyebank.com

私の献血時は、
ただちに
「愛媛アイパンク」へ

愛媛アイパンク・直通電話番号

089-913-7786

マイネットシール

スマートフォン専用

ホームページ

E-mail: Jimukyoku@ehime-eyeeyebank.com

マイネットシール

スマート